

JAL グループ、2007 年度国内線路線便数計画を策定！

～事業収益の更なる向上を目指し、路線便数を過去最大規模で見直し～

2007 年 1 月 29 日

第 06118 号

JAL グループはこの度、2007 年度の国内旅客便の路線便数計画を策定しました。

JAL グループは現在、2009 年度以降の成田・羽田の発着枠拡大に備えて、「安定した利益を生む事業構造の構築」を進めております。国内線路線便数計画の策定においては、個人のお客様・団体のお客様の需要や動向を改めて検証し、適正に見直すことでお客様の利便性を向上させるとともに、収益性の向上を図るものいたしました。



機材につきましても、国内線の戦略的機材であるボーイング 737-800 型機(写真左)を 5 機追加導入し羽田発着路線に投入します。同機材はクラス J を 20 席装備しており、快適な空間をお楽しみいただけます。また現在運航中の MD87 型機については 8 機全機を退役させ、機材競争力の向上を図り、より快適性の高い機材への更新を進めてまいります。

JAL では国内線に最上位クラス「ファーストクラス」を 2007 年度より導入、12 月より羽田=伊丹線へ投入した後、羽田=福岡線など幹線に展開してまいります。(写真右)



また 4 月より国内宿泊予約の新サービス「JAL エアプラス」、5 月より JAL グループ 1 日約 1000 便の国内線と「じやらん net」のシステムを利用したオンライン旅行商品「JAL ダイナミックパッケージ」の販売開始を予定しております。

「ファーストクラス」「JAL ダイナミックパッケージ」、そして今回の新しい路線・便数計画で、国内線ご利用のお客様の利便性・快適性の更なる向上を図ってまいります。どうぞご利用下さい。

なお、路線便数の主な変更は以下の通りです。

1.主な路線便数計画の変更

(増便)

路線	便数変更	増便時期	備考
大阪(関西) = 札幌	1日4便 ⇒ 5便	2007年5月	4月のみ1日6便へ増便
大阪(関西) = 那覇	1日4便 ⇒ 5便	2007年5月	
大阪(関西) = 福岡	1日2便 ⇒ 4便	2007年4月	
神戸 = 札幌	1日2便 ⇒ 3便	2007年6月	
神戸 = 石垣	新設 1日1便	2007年7月	日本トランスオーシャン航空による運航

(運休)

路線	便数変更	運休時期	備考
名古屋(小牧) = 北九州	1日1便 ⇒ 運休	2007年4月	ジェイ・エアによる運航
名古屋(中部) = 長崎	1日1便 ⇒ 運休	2007年4月	JAL エクスプレスによる運航
大阪(伊丹) = 石垣	1日1便 ⇒ 運休	2007年4月	日本トランスオーシャン航空による運航
鹿児島 = 那覇	1日1便 ⇒ 運休	2007年4月	
神戸 = 仙台	1日1便 ⇒ 運休	2007年6月	JAL エクスプレスによる運航
神戸 = 熊本	1日1便 ⇒ 運休	2007年7月	JAL エクスプレスによる運航
札幌 = 信州まつもと	1日1便 ⇒ 運休	2007年10月	
札幌 = 三沢	1日1便 ⇒ 運休	2007年10月	
福岡 = 青森	週間4便 ⇒ 運休	2007年10月	
福岡 = いわて花巻	週間3便 ⇒ 運休	2007年10月	

(減便)

路線	便数変更	減便時期	備考
名古屋(小牧) = 高知	1日3便 ⇒ 2便	2007年4月	ジェイ・エアによる運航
名古屋(中部) = 札幌	1日7便 ⇒ 6便	2007年10月	
名古屋(中部) = 福岡	1日6便 ⇒ 4便	2007年10月	
名古屋(中部) = 鹿児島	1日4便 ⇒ 3便	2007年10月	JAL エクスプレスによる運航
仙台 = 福岡	1日3便 ⇒ 2便	2007年10月	

2. 国内旅客事業機材計画

ボーイング 737-800 型機を 5 機追加導入し、主に羽田発着路線に投入して競争力の向上を図ります。また MD87 型機を順次退役させ、2007 年度中に 8 機全機の退役を完了します。

【ボーイング 737-800 型機投入路線】

羽田=岡山、山口宇部、徳島、高知、松山、北九州、宮崎路線など

3. その他

便名の変更

2007 年 4 月より下記羽田路線(主に幹線)の便名を 4 桁から 3 桁に変更し、お客様の選好性向上を図ります。

路線	便名	路線	便名
羽田=大阪(伊丹)	100~149	羽田=福岡	300~369
羽田=神戸	150~169	羽田=北九州	370~389
羽田=大阪(関西)	170~199	羽田=那覇	900~929
羽田=札幌	500~569		

【参考】機材計画(国際旅客・国内旅客・貨物事業計)

2007 年度末における JAL グループの機材数は、2006 年度末対比 1 機減の 273 機となります。

【2007 年度機材退役・導入計画】

導入	777-300ER 1 機	777-200 1 機	767-300ER 3 機	
	767-300F 3 機	DHC8-Q400 2 機	737-800 8 機	合計 18 機
退役	747 10 機	MD87 8 機	BN2B 1 機	合計 19 機

以上